

| | | |
|------------------------------|-----|---|
| 令和7年度「応募型研修助成事業」 補助金額のご報告 | 2~4 | 7 |
| 教師塾Sのご報告 | 5 | 8 |
| 哲学の道のご報告 | 6 | 8 |
| “信州教育の日”的ご報告 | 6 | |



自主的校内研修 全校「図工の日」に向けて「鑑賞ワークショップ」を行いました

「対話型鑑賞」っておもしろい～みんなで作品を見て、話し合い、色々な感じ方を大切にできる姿勢づくりを目指して～



写真右上 6月13日（金） 長野市立緑ヶ丘小学校 受講者：校内27名 他校6名 講師1名 スタッフ1名

写真中央 1学年造形あそび「べったんコロコロ」の様子（令和6年度）

長野県立美術館学芸員青山由貴枝氏をかこみ、「鑑賞ワークショップ」（アートゲーム）、「対話型鑑賞」を行いました（右上写真）。各学年が1日かけて行う「図工の日」（造形あそび・写真中央・1年生）に向けて、子ども観が変わりました。子どもが制作に没頭し、その中で想像力（イマジネーション）や創造力（クリエーション）、観察力、コミュニケーション力等を伸ばすことができるような示唆をたくさんいただきました。

この研修は信濃教育会「応募型研修助成事業」をご活用いただきました。今年度の事業報告は2~4ページをご覧ください。

1月の研修ガイド

23日（金）～2月3日（火）

●郷土調査部研究発表会 ◎オンデマンド配信 ◇地質委員会、歴史委員会、気象委員会、西尾実研究委員会☆下伊那教育会 0265-52-0808

23日（金）●授業研修会 ◎上伊那教育会館 ◇松木健一（福井大学客員教授） ☆上伊那教育会 0265-72-3416

30日（金）●全郡教科等研究まとめの会 ◎下伊那小・中学校15校を会場 ◇下伊那教育会「16委員会の研究発表」全体講師：山浦貞一（信州大学教職大学院特任教授）☆下伊那教育会 0265-52-0808

●名称 ◎会場 ◇演題・講師等（講師名敬称略） ☆連絡先

令和7年度 「応募型研修助成事業」補助金額のご報告

1 短期視察研修補助事業 2 自主的校内研修補助事業 3 学び続ける教師への助成事業

「短期視察研修補助事業」「自主的校内研修補助事業」「学び続ける教師への助成事業」につきまして、下記のとおり補助金額を決定し助成を行いましたのでご報告いたします。今年度は、多くの学校及び会員に利用していただくために、実施内容を一部変更しました（詳細は信濃教育会ホームページ参照）。大変多くの学校・個人に有効にご活用いただきました。来年度も積極的なご利用をお待ちしております。

I 短期視察研修補助事業

| No. | 学校名 | 氏名 | 研修先学校・研修内容概略・期間 | 補助金額 |
|--------|-------------|-------|---|---------|
| 1 | 安曇野市立豊科南小学校 | 萩原 達也 | 富山市立堀川小学校 堀川小学校の教育・学習文化を学び勤務校の実践に生かす 5/30~5/31 | 20,000 |
| 2 | 伊那市立伊那小学校 | 生野 雄己 | 奈良県斑鳩町立斑鳩小学校 業務の適正化・効率化を進める等働き方改革に取り組む小学校に学ぶ 5/16 | 15,000 |
| 3 | 飯田市立竜崎中学校 | 百瀬 雅也 | 南アルプス子どもの村小学校・中学校（山梨県） 探究的な学びやカリキュラムについて学ぶ 10/9~10/10 | 20,000 |
| 4 | 長野市立信州新町中学校 | 黒岩 正章 | NEW EDUCATION EXPO（東京学芸大附属竹早小学校公開授業参観・高橋純教授等の対談・講演等）6/7 | 15,000 |
| 5 | 白馬村立白馬南小学校 | 清水 将斗 | 南アルプス子どもの村小学校・中学校（山梨県） 自己決定、個性尊重、体験学習を基本とした教育に学ぶ 7/9 | 15,000 |
| 6 | 岡谷市立岡谷北部中学校 | 中野 晃宏 | 福井大学教育学部附属義務教育学校 協働探究でひらく『世界』をテーマにしたシンポジウム、授業参観他 6/13 | 15,000 |
| 7 | 御代田町立御代田中学校 | 長谷川 開 | 足立区立谷中中学校 学力保障と人権意識の涵養、規範意識の醸成について学ぶ 9月中旬予定 | 15,000 |
| 合計補助金額 | | | | 115,000 |

II 自主的校内研修補助事業

| No. | 学校名 | 研修内容・講師 | 補助金額 |
|-----|--------------|--|--------|
| 1 | 阿南町立大下条小学校 | 繰り返し書くことにこだわらずに学べる漢字学習方法（ミチムラ式）について 講師：道村静江氏 | 26,000 |
| 2 | 下諏訪町立下諏訪南小学校 | 「探究的な学び」に焦点をあてた授業改善 講師：村瀬公胤氏（麻布教育研究所） | 23,000 |
| 3 | 中野市立中野平中学校 | 「学びの共同体」の研究に基づく授業改善 講師：佐藤学氏 | 23,000 |
| 4 | 伊那市立伊那北小学校 | 漢字の読み書きにつまずきを感じている児童への支援について（ミチムラ式に学ぶ） 講師：道村静江氏 | 20,000 |
| 5 | 上田市立清明小学校 | 「子どもが進んで学びを拓いていく」授業づくり研修 講師：岩川直樹氏（信濃教育会研究所所長）、中村麻由子氏（大東文化大学准教授） | 28,000 |
| 6 | 伊那市立手良小学校 | 集団不適応・不登校傾向児童の早期発見・早期対応及び支援体制整備のための研修（Q-U研修他） 講師：加藤敬一氏（長谷中教諭） | 26,000 |
| 7 | 飯田市立山本小学校 | 地域の歴史と文化を知る 講師：林武史氏（地域講師） | 28,000 |
| 8 | 飯田市立旭ヶ丘中学校 | 「幸せな学校・学級づくり」の推進にむけてシンプルプログラムの理解を深める 講師：曾山和彦氏 | 27,000 |
| 9 | 安曇野市立豊科北小学校 | 「学びの共同体」の理念に基づく授業改善及び学校改革 講師：佐藤学氏 | 23,000 |
| 10 | 川上村立川上第二小学校 | 表情豊かに歌声を響かすための発声法と表情づくり 講師：嶋田多華子氏（ソプラノ歌手） | 27,000 |
| 11 | 長野市立篠ノ井東中学校 | 安心・安全な学校づくりを目指す人権教育研修 講師：登天ボール氏（いつも心にマウンテン事務局） | 24,000 |
| 12 | 諏訪市立上諏訪小学校 | 「興味・関心をとことん追究する授業の充実」に向けた校内研修 講師：植松満幸氏、奈須正裕氏、佐野亮子氏 | 25,000 |
| 13 | 小谷村立小谷小学校 | 「協働の学び」とは何か授業参観・講演を通して学ぶ 講師：村瀬公胤氏（麻布教育ラボ） | 30,000 |
| 14 | 大町市立八坂小中学校 | 「協働的な学び」について具体的な実践を通して語り合う研修（4・7・10・2月） 講師：村瀬公胤氏（麻布教育ラボ） | 22,000 |
| 15 | 松本市立清水中学校 | ICTを活用した探究的な学びの授業づくり研修 講師：東原義訓氏（信大名誉教授） | 20,000 |
| 16 | 木曽町立開田小学校 | 複式学級における間接指導のあり方 講師：伏木久始氏（信大教授） | 25,000 |
| 17 | 飯田市立伊賀良小学校 | 発達障がいのある小中学生の不登校を防ぐ学習会 講師：伊藤寛氏（翔和学園） | 24,000 |
| 18 | 長野市立篠ノ井西小学校 | 校内4つの「学びサロン」に集い研修実施 | 22,000 |
| 19 | 岡谷市立岡谷南部中学校 | キャリア教育に係る研修（養護学校就労支援・総合地域素材発掘・防災教育）及びICT研修 | 24,000 |
| 20 | 伊那市立伊那小学校 | 学校の特徴を活かしたインクルーシブ教育に係る研修 講師：松木健一氏（福井大学教授） | 26,000 |
| 21 | 上田市立丸子北小学校 | 「主体的・対話的で深い学び」実現に向けて「学び合い」学習に係る研修 講師：村瀬公胤氏（麻布教育ラボ） | 23,000 |
| 22 | 中野市立高社中学校 | 授業実践をもとに授業を観る観点や生徒の学びのとらえ方に係る研修 講師：大井和彦氏、楠見友輔氏（信州大学） | 20,000 |
| 23 | 飯田市立上郷小学校 | 子どもの自己肯定感やソーシャルスキルを高める環境設定に係る研修 講師：曾山和彦氏（名城大学） | 23,000 |

| | | | |
|----|--------------|--|--------|
| 24 | 飯田市立飯田東中学校 | 校内哲学研修会（全校哲学対話、講演会） 講師：福谷茂氏 | 27,000 |
| 25 | 長野県花田養護学校 | 重度重複障がい児童生徒への支援に係る研修 講師：小室唯氏（岡谷市立小井川小学校） | 14,000 |
| 26 | 千曲市立屋代中学校 | 校内授業研修会 講師：村瀬公胤氏（麻布教育研究所） | 25,000 |
| 27 | 下諏訪町立下諏訪北小学校 | 校内授業研修会 講師：村瀬公胤氏（麻布教育研究所） | 19,000 |
| 28 | 大町市立大町南小学校 | 校内授業研修会 講師：村瀬公胤氏（麻布教育研究所） | 24,000 |
| 29 | 飯田市立竜崎中学校 | 生徒理解の充実や安心感のある学級づくりのための教職員研修会 講師：加藤敬一氏（南箕輪村教育委員会） | 26,000 |
| 30 | 長野県上伊那農業高校 | 不登校や希死念慮のある生徒に対する対応についての研修 講師：茅野理恵氏（信州大学） | 12,000 |
| 31 | 長野県上田養護学校 | 確かな子ども観に立った授業実践、教材づくりを通して障がい特性の理解を深める研修 講師：岩川直樹氏（信濃教育会研究所所長） | 13,000 |
| 32 | 諏訪市立諏訪南中学校 | 「学び合い」の基礎理論と実践方法の学習 講師：村瀬公胤氏（麻布教育研究所） | 17,000 |
| 33 | 長野市立中条小学校 | 国際理解・人権・キャリア教育にかかる職員研修（ルワンダ共和国出身者を招いての交流会） | 18,000 |
| 34 | 池田町立高瀬中学校 | 校内授業研修会 講師：村瀬公胤氏（麻布教育研究所） | 21,000 |
| 35 | 長野市立緑ヶ丘小学校 | 図画工作科における「鑑賞」に係る研修会 講師：青山由貴枝氏、太田理氏（長野県立美術館学芸員） | 26,000 |
| 36 | 小諸市立坂の上小学校 | チャレンジ会（職員を4グループに分けた研修部会）による研修会 講師：市相談員、事務所指導主事、佐藤学氏、地域の方 | 25,000 |
| 37 | 富士見町立富士見小学校 | 小中一貫教育について先進事例から学ぶ研修会 講師：上野浩氏（小布施町教育支援指導主事） | 24,000 |
| 38 | 上田市立北小学校 | 授業づくり研修会（子どもの問い、学び合い、その子らしく学べる授業） 講師：村瀬公胤氏（麻布教育研究所） | 22,000 |
| 39 | 山ノ内町立西小学校 | 授業の在り方を見つめ直す諸研修（授業づくり研修会・地域研修・PTAと共に学ぶ研修） 講師：畔上一康氏他 | 24,000 |
| 40 | 上田市立第六中学校 | 生徒とともに学ぶ防災・減災（体験型研修）及び避難訓練の改善研修 講師：藤川まゆみ氏、平澤拓海氏 | 23,000 |
| 41 | 須坂市立須坂支援学校 | 子どもにとって分かりやすい視覚支援のあり方・構造化・コミュニケーション向上に係る研修 講師：矢島悟氏（伊那養護学校） | 21,000 |
| 42 | 中川村立中川東小学校 | 「東小学校 子どもとおとなが教育を語る会」 講師：早坂淳氏（長野大学教授） | 27,000 |
| 43 | 上田市立丸子北中学校 | 発達障がいのある生徒の通常学級での学びの保障について 講師：田中裕一氏（神戸女子大学教授） | 23,000 |
| 44 | 長野県稲荷山養護学校 | 重い障がいのある児童・生徒からの発信を専門的かつ客観的な視点からの理解 講師：佐野将大氏（香川県高松支援学校） | 15,000 |
| 45 | 上田市立本原小学校 | 学び合い授業研究会 講師：村瀬公胤氏（麻布教育研究所） | 24,000 |
| 46 | 阿南町立阿南第一中学校 | 生徒が学びの自己調整をしながら知識・技能等を身に付けられる授業の実現に向けての授業研究会 講師：佐野亮子氏（東京学芸大学） | 29,000 |
| 47 | 上田市立第一中学校 | 授業改善・指導と評価の一体化等について異教科混合小グループによる年間を通した研修会（5回程度） | 25,000 |
| 48 | 上田市立豊殿小学校 | 授業実践の振り返り及びICT機器活用に係る実践研修 | 23,000 |
| 49 | 上田市立菅平中学校 | 「自ら学ぶ子」をめざした授業研究～単元別自由進度学習の授業研修会 講師：佐野亮子氏（東京学芸大学） | 26,000 |
| 50 | 高山村立高山中学校 | 子どもとメディアの上手な関わり方について 講師：松嶋恒志氏（子どもとメディア信州理事長、松本大学教職センター専門員） | 23,000 |
| 51 | 東御市立東部中学校 | 単元内自由進度学習に係る研修会 講師：佐野亮子氏（東京学芸大学） | 19,000 |
| 52 | 長野県松本養護学校 | 職員の専門性向上研修 講師：松本市インクルーシブセンター医師、県発達障がい情報・支援センター副所長 | 13,000 |
| 53 | 千曲市立八幡小学校 | 地域を知る・「探究的な学び」に係る研修会 講師：「棚田バンド」の方々 | 21,000 |
| 54 | 屋代高校附属中学校 | 「姿勢と動ける体づくり」について学ぶ 講師：関賢一氏（株式会社BCFスポーツトレーナー） | 24,000 |
| 55 | 長野市立信里小学校 | 児童の養育に関わる大人（保護者・教師・関係職員等）の子どもへの適切な関わり方 講師：岸田隆氏（森と木マネージャー） | 28,000 |
| 56 | 須坂市立東中学校 | 総合的な学習の時間の学習材の体験的教材研究・同僚性を深める校内研修会 | 26,000 |
| 57 | 上田市立神川小学校 | 協働的な学びを促進する指導方法についての研修（講演会・事例研究・授業公開等） 講師：岩川直樹氏（信濃教育会研究所所長） | 24,000 |
| 58 | 上田市立神科小学校 | 授業改革と子ども理解による「できた、わかった、たのしい授業」の創造に関する研修会 講師：岩川直樹氏（信濃教育会研究所所長） | 22,000 |
| 59 | 長野県松本ろう学校 | 聴覚障がい特別支援学校職員としての職能向上研修会（手話・医療・授業公開・行動支援等） 講師：筑波技術大学教授他 | 28,000 |
| 60 | 佐久市立望月小学校 | 子ども同士が関わりながら学習を深める学び合いの授業研修会 講師：谷井茂久氏（元浜之郷小長）佐藤学氏（東京大学名誉教授） | 25,000 |
| 61 | 須坂市立豊丘小学校 | 教職員のICT活用能力を高め、児童の資質・能力の育成に役立てる研修会 | 26,000 |
| 62 | 長野県若槻養護学校 | 静的弛緩誘導法に基づく児童生徒の学習の基盤を作るための心と身体へのアプローチ法 講師：横山美智子氏 | 19,000 |
| 63 | 長野県飯田養護学校 | 障がいが重度の児童生徒の「一人ひとりの子どもの『学び』に対するPDCAサイクルの構築」に係る研修会 講師：佐野将氏 | 18,000 |
| 64 | 池田町立会染小学校 | 教師の「子ども観」や「指導観」の再構成や質を高める職員研修（講演会他） 講師：村瀬公胤氏（麻布教育研究所） | 26,000 |
| 65 | 御代田町立御代田中学校 | 不登校及び特別支援学級生徒への対応に係る研修会 講師：升谷裕一朗氏（心理師） | 25,000 |
| 66 | 須坂市立森上小学校 | 認め合い、支え合う学級づくりと個別の人権課題と向き合いながら人権感覚の育成を目指す研修 | 23,000 |
| 67 | 茅野市立長峰中学校 | 部活動指導者としての優れた専門性に部活動指導及び生徒指導の方法を学ぶ 講師：日笠智之氏（足立区立学校教員） | 20,000 |

| | | | |
|---------|-------------|---|-----------|
| 68 | 上田市立第五中学校 | 発達障がいのある子どもの理解と指導・支援 講師：飯島尚高氏（NPO 法人たんと理事長） | 21,000 |
| 69 | 長野市立裾花中学校 | ホスピタリティについて 講師：西川典孝氏（「PIVOT」MC、元 NHK アナウンサー） | 24,000 |
| 70 | 長野県阿智高等学校 | 教育的支援を必要としている生徒への支援に関する職員研修会 講師：坂槻佐奈恵氏（東御清翔高等学校） | 11,000 |
| 71 | 須坂市立相森中学校 | 非常に備えた炊き出し訓練 | 22,000 |
| 72 | 泰阜村立泰阜小学校 | 地域創生学習「やすおか学」に取り組むための研修（村内研修、教材開発研修、カリキュラム編成研修等） | 26,000 |
| 73 | 箕輪町立箕輪中部小学校 | 学級集団づくり及び個の支援に係る研修会（Q-U研修） 講師：加藤敬一氏（南箕輪村教育委員会） | 23,000 |
| 74 | 須坂市立日滝小学校 | 生活科・総合的な学習の時間を中心とした授業改善に向けた研修会 講師：岩川直樹氏（信濃教育会研究所所長） | 27,000 |
| 75 | 筑北村立聖南中学校 | 問い合わせ評価についての研修を通して生徒主体の学びへの転換を推進するための研修会 講師：楠見友輔氏（信州大学） | 25,000 |
| 76 | 千曲市立治田小学校 | 郷土食についての理解を深めるとともに地域の方とのつながり交流を図る 講師：千曲市「かけはしの会」の皆様 | 25,000 |
| 77 | 塩尻市立桔梗小学校 | 「学びを導くプロ」として一人も取り残さない授業・学級・学校づくりに向けた研修会 講師：いるかどり氏、大和田康子氏、田中光顕氏 | 21,000 |
| 78 | 駒ヶ根市立赤穂中学校 | 探究的な学びの授業づくり向けた研究会、実践的な指導力向上に関する校内研修会他 | 19,000 |
| 79 | 長野市立通明小学校 | 通明長屋の現状とこれからの取組（授業参観・講演・座談会） 講師：岩川直樹氏（信濃教育会研究所所長） | 27,000 |
| 80 | 千曲市立五加小学校 | 授業づくり研修会、教職員研修会（月1）、授業づくりカフェ（毎週木曜日） 講師：村瀬公胤氏（麻布教育ラボ所長） | 28,000 |
| 81 | 長野市立篠ノ井東小学校 | 自らの授業実践、学級経営、児童理解等の力量を高める研修会（事例研究会、講演会等） 講師：内藤睦夫氏（「教と育」研究所代表） | 22,000 |
| 82 | 伊那市立東部中学校 | 授業改善研修、アナログテストから CBT への足掛かり研修 | 22,000 |
| 83 | 大町市立大町東小学校 | 「協働の学び」の質的向上を目指す研修会 講師：村瀬公胤氏（麻布教育ラボ所長） | 16,000 |
| 84 | 組合立依田雀南部中学校 | 指導と評価の一体化と観点別評価の実践研修 白井学氏（豊科南中学校長） | 22,000 |
| 85 | 佐久市立佐久城山小学校 | 学びの主体を子どもに委ねる教育活動に関する研修会 講師：加藤博氏（南アルプス子どもの村小中学校長）、大原央之氏（県教委）他 | 23,000 |
| 86 | 須坂市立仁礼小学校 | 「問い合わせ、主体的協働的に学ぶ子ども」に向けて授業改善研修会（授業公開・授業研究会等） | 26,000 |
| 合計 補助金額 | | | 1,972,000 |

III 学び続ける教師への助成事業

| No. | 学校名 | 氏名 | 助成内容 | 補助金額 |
|---------|-------------|-------|--|--------|
| 1 | 信大附属松本小学校 | 北澤 亮介 | 松本山雅 FC とつくるわたしたちのまち～松本市とともに生きるわたしたち～ | 20,000 |
| 2 | 大町市立八坂小中学校 | 三枝 祐紀 | 「自分の良さや可能性の認識」に迫る主体的・対話的で深い学びに関する研究 | 20,000 |
| 3 | 長野市立篠ノ井西小学校 | 村松 崇志 | 体育科教育に関するスキルアップ | 20,000 |
| 4 | 大町市立八坂小中学校 | 平林 隆昭 | 施設分離型義務教育学校における『協働的な学び』の授業づくりと地域連携による探究的な学びの実践的研究 | 20,000 |
| 5 | 長野県松本養護学校 | 北澤 尚子 | 知的障がいと行動障がいがある子の卒業後も継続できる支援のあり方について | 20,000 |
| 6 | 松本市立旭町小学校 | 河越 光孝 | LD-SKAIP の基礎的な学習スキルアセスメントを活用した通級指導の充実について | 20,000 |
| 7 | 上田市立丸子北中学校 | 下村 京子 | 通常学級の一斉指導における個別最適な学び－特別支援教育の視点から－ | 20,000 |
| 8 | 大桑村立大桑小学校 | 小林 孝基 | 宮古島に生息する鳥類についての観察・調査 | 20,000 |
| 9 | 飯田市立飯田東中学校 | 滝澤 勇一 | 宮古島に生息する鳥類についての観察・調査 | 20,000 |
| 10 | 白馬村立白馬南小学校 | 本澤 弘道 | 自ら学び続ける子を支える授業改善～児童の主体性を高めるための教師の手立て | 20,000 |
| 11 | 東御市立田中小学校 | 中曾根 力 | 金森俊朗のライフストーリー研究 | 20,000 |
| 12 | 松本市立鎌田小学校 | 横内 健汰 | 探究的な学び等に関する研究（探究のサイクルを自ら確立していく児童を目指して） | 20,000 |
| 13 | 佐久市立中込小学校 | 上田日登美 | 宮古島に生息する動植物についての観察・調査 | 20,000 |
| 14 | 松本市立開智小学校 | 山地 理恵 | 町たんけんから「松本城・井戸・図書館」マスターへ！「井戸水たんけんたい」 | 20,000 |
| 15 | 松本市立開智小学校 | 大畠 幸亮 | 「布」をテーマに個人・グループで探究していこう！「布に魅せられて」 | 20,000 |
| 16 | 松本市立開智小学校 | 北澤 優美 | 「食」をテーマに個人・グループで探究していこう！「作って食べて○○しよう！」 | 20,000 |
| 17 | 松本市立開智小学校 | 一之瀬真知 | For 旧開智学校未来プロジェクト～地域の“たから”になるために～ | 20,000 |
| 18 | 松本市立開智小学校 | 丸山 健二 | 特別支援学級における友だちとの関わりのある自立活動 | 20,000 |
| 19 | 飯山市立城北小学校 | 廣瀬 大記 | 「個別最適な学び」を軸にしたカリキュラム・マネジメントの展開に向けた職員研修の在り方 | 20,000 |
| 20 | 長野県上田養護学校 | 平田 敦子 | PECSR レベル1ワークショップを受講し絵カード交換式コミュニケーションシステムを学ぶ | 20,000 |
| 21 | 飯山市立城南中学校 | 岸田 丈子 | WISC-V のやり方を正しく学び子どもの支援に生かす | 20,000 |
| 22 | 伊那市立伊那小学校 | 有賀功太郎 | 「総合活動（伊那小）」における子どもの学びを明らかにする | 20,000 |
| 23 | 佐久市立岩村田小学校 | 田村 将太 | 総合的な学習の時間における試行錯誤の場の設定が子どもの自己効力感をはじめとする自己調整学習力へ与える影響 | 20,000 |
| 合計 補助金額 | | | 460,000 | |

上伊那

共催：上伊那教育会

これも教育の『みそ』なのです

10月4日(土) みそづくり体験館（ハナマルキ）、赤そばの里

受講者数 20名

和の食卓に欠かせない調味料「みそ」、信州の食の代表格「そば」。実際に自分で味噌を作り、そばの花が咲き誇るそば畑を愛でる。小雨曇天はさておき、なかなか体験できない贅沢な大人の社会見学になりました。

○味噌のでき方を知るだけでなく、実際にみそづくりを体験できたこと、3ヶ月後に自作の味噌が届くのが楽しみです。

○もの作り体験は、とてもありがとうございます。生活総合で子どもたちと活動していく上で、自分自身の引き出しが増えました。

○赤そばの里、初めて知りました。これまで見たことのなかった赤いそばの花、いい写真が撮れました。みそづくり体験館でのみそづくりも、貴重な体験でした。



飯山市

共催：中高飯水教育会

来し方を振り返り 未来に向けた英気を養う！

10月4日(土) 飯山市の歴史に育まれた食文化と醸造技術を訪ねて

受講者数 20名

奥信濃の小京都とも称される飯山市に、明治以来の歴史を紡ぐパティスリーヒラノと田中屋醸造を訪ねました。懐石割烹「つるのゆ」では、参加者がこれまでの教員としての歩みを語り合い親睦を深めるとともに、飯山市の郷土食を堪能しました。

○飯山にスポットをあてていただき、ありがとうございます。北信の果てにはなかなか来る機会がないと思いますので、このような機会に来ていただけることは大変嬉しいです。命の洗濯ができました。お世話になりました。



○とてもおいしくて、買い物もできて、満足でした。こんな研修があったことに気づくことができて良かったです。飯山駅ではからくり時計も見ることができ、良い日程でした。

○心も体もウェルビングな時間を過ごすことができました。とても有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

生涯学習講座「哲学の道」 西田幾多郎と務台理作—親鸞の信仰をめぐって



京都大学名誉教授 藤田正勝先生

10月25日(土) 信濃教育会生涯学習センター講堂 受講者数 会場 58名

信州とも関わりの深い西田幾多郎と務台理作という、二人の哲学者を取り上げ、西田の最晩年の論文『場所的論理と宗教的世界觀』と、務台の主著の一つである『場所の論理学』、この両者の関係とあわせて、西田が親鸞の信仰をどのように理解していたかについて、わかりやすくお話ししていただきました。

藤田先生のご講演は、今年度で一区切りとなりました。これまでの11回のご講演を通して私共を哲学の世界にいざなっていただいた藤田先生に、心より御礼申し上げます。

《参加者の感想より》抜粋

・前回に引き続いだ、この地域では絶対にお聞きできない貴重な講演が企画、実施され、聴講できることが本当に嬉しい事であり、また参加させていただきました。本講演は私にとっては大変レベルが高すぎるくらいで慣れない語句が全体に次々に出てきて即座には理解が困難な箇所が多々ありましたが、今後さらに学習を進め深めていく覚悟です。本講演には心から感謝いたします。本当に有難うございました。藤田先生は私より一つ上の年齢ですが、今後のご多幸ご健康を心からお祈り申し上げます。



第22回 信州「教育の日」 松本大会

が開催
されました。

毎年11月の第3土曜日は信州“教育の日”！今年度は松本市波田文化センターで11/15（土）に開催しました。今年で22回を数える本大会は、長野県小・中・特別支援学校長会や長野県PTA連合会、長野県教職員組合など18団体が実行委員会を組織し運営しています。今年度も分科会形式を取り入れ、8つの個人・団体による実践発表を受けグループワーク等からこれからの信州教育について考える機会となりました。参加者の感想に“探究”というワードが随所に記されていたのが印象的でした。松本市の皆さん地域づくりや教育に寄せる熱い思い、高校生や大学生が様々な方々とコラボして地域の課題に主体的に向き合い探究する姿に元気やたくさんのヒントをいただきました。

三行詩優秀作品の贈賞、曾根原松本市教育長の講演、松本養護学校高等部生徒や波田小児童による製品販売など、学校・家庭・地域で共に育つ学びの力を感じました。

参加して下さった皆様、松本市の皆様に心より感謝申し上げます。





子育てを頑張る ママ先生・パパ先生へ！



1年度「産育休中教職員セミナー」のご案内

産育休中教職員セミナー

子育ての悩みや復帰への不安やストレスを解消しよう！



令和8年1月22日(木) AM10:00 ~11:00(1時間)

参加方法:オンライン(Zoom) 参加費:無料

内容 ◆制度解説:前安曇養護学校校長 松嶋則行先生 ◆先輩の経験談 等

昨年度の参加者の感想

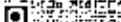
- 制度について理解できました。先輩ママさんの育児家事の情報をいただけて良かったです。
- 先輩方の体験談や工夫など、具体的なお話が聞けて参考になりました。
- 復帰後も、子どもも自分も笑顔でいられるように、できることを考えていきたいと思います。
- 話を聞いて、少し気持ちが軽くなりました。



← お申し込みはこちらから



これからママ・パパになる方も参加可能です。



多くの皆さんのご参加をお待ちしています！



1月のアフタヌーンセミナーご案内

学校視察報告会

▷ 日時:

令和8年1月27日(火) 16:00~17:00

▷ 報告者:教育研究所 第79期研究員 6名

▷ コメンテーター:教育研究所所長 岩川直樹先生

▷ 報告する学校(予定)

- ・南アルプス子どもの村小中学校
 - ・富山市立堀川小学校 ・軽井沢風越学園
 - ・宝仙学園小学校 ・茅ヶ崎市立浜之郷小学校
- など

★ 県内外の特色ある学校の取組を学び、
新たな教育について考えよう！



← お申し込みはこちらから

若い僕らも、わくわくするような
学校づくりのヒントがいっぱい！
ふるってご参加ください。





ニックネームは SSS (スリーエス)

SSS に込められた願いは 信教 災害 サポート 又は すぐに しらせて 支援を受けよう

災害というと台風とか地震とかの自然災害を連想しますが、そういった自然災害による不動産の損害の他に、ケガによる通院や入院も対象となります。体育の授業や部活動中にアキレス腱を切ってしまった、転倒して骨折してしまった、交通事故でのケガも含まれます。

このことは、教育会や学校のなかでのケガに限ったことではなく、ご自宅にいるとき、スキーや山登りをしているときなど、仕事以外のときのケガも対象になります。ただし持病を含め病気の場合は対象とはなりません。ケガをしたのに申請し忘れている、という方はおられませんでしょうか？申請期限は事故発生日から2年以内となっています。詳しくは信濃教育会のHPをご覧ください。



見舞金を受取られた方より

休日、思わぬところでケガをしてしまい、心も体も傷ついたわけですがこの制度を利用して大変ありがとうございました。おかげで完治までは半年近くかかりましたが元のように動けるようになりました。ありがとうございました。



信濃教育

予告



信濃教育
1月号
テーマ
子どもと教師のウェルビーイング

「私の夢は、シェフになることです。なので食べ物をたくさん描きました。全体を星形にしたのは、私の夢は、私自身を応援してくれる、輝かせてくれる、そういう存在だからです」

ゼンタングルは、簡単なパターンを繰り返し描くことで作る抽象的なアートです。杏南さんの作品は、組み合わせる様に自分の好きなものや夢を描きこみ、自分の心を描く作品になります。

長崎 指導者
至宏 (古里小学校)

100年館の絵

令和6年度 永年保存作品
今を生きる子どもの絵



「かがやく私の夢」
春原 杏南 (古里小5年)

信濃教育博物館所蔵

「信濃教育会報」カラー版は信濃教育会ホームページの「会員のページ」でご覧いただけます。



公益社団法人
信濃教育会

〒380-0846 長野市旭町 1098 TEL 026(232)2470

URL <https://shinkyo.or.jp> shinkyo@shinkyo.or.jp

編集兼発行人／大日方貞一

